

Asahi-Seiki

第77期 報告書

2025年4月1日 ~ 2026年3月31日

旭精機工業株式会社

証券コード：6111

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第77期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともなにとぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

取締役社長

神谷 真二



Q 事業の全般的状況についてお聞かせください。

当期におけるわが国経済は、物価上昇の継続、金融資本市場の変動及びアメリカの政策動向に加え、中東情勢悪化による影響など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社におきましては、積極的な営業活動を展開するとともに、生産性の向上に一層の注力をした結果、売上高は133億9千3百万円と前期比13.8%の増加となり、営業利益は1億2千3百万円（前期は1億2千1百万円の営業損失）、経常利益は1億7千7百万円（前期は3千5百万円の経常損失）となりました。当期純利益につきましては、投資有価証券売却益を特別利益に計上した結果、8億3百万円と前期比179.4%の増加となりました。

Q 今後の見通しについてお聞かせください。

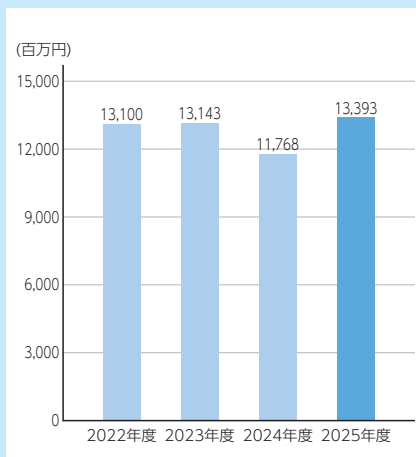
今後のわが国経済は、中東情勢、金融資本市場の変動、アメリカの政策動向及び物価上昇の継続などの懸念材料が多く、予断を許さない状況が続くものと思われます。

このような情勢のもと、当社は、市場環境の変化を踏まえた事業活動を展開するとともに、当社総合力の発揮及び新事業の開拓を推進し、持続的な企業価値向上に向け鋭意努力してまいります。

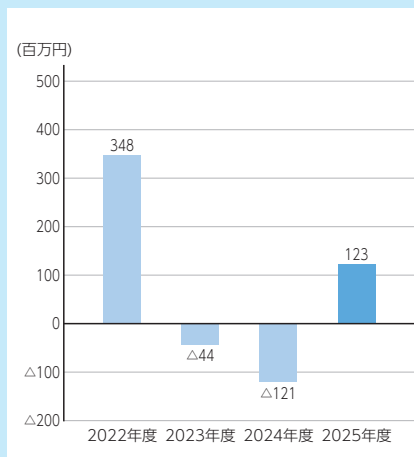
翌期（2026年度）の業績見通しにつきましては、売上高145億円、営業利益5千万円、経常利益4千万円、当期純利益3千万円を見込んでおります。

財務ハイライト

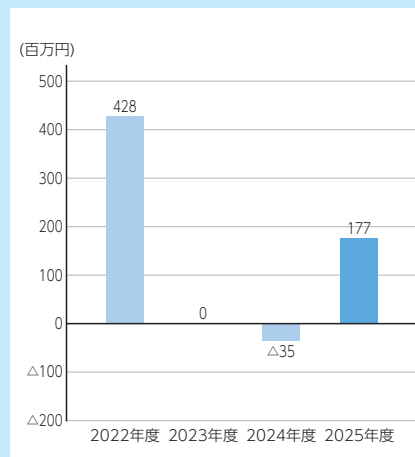
売上高



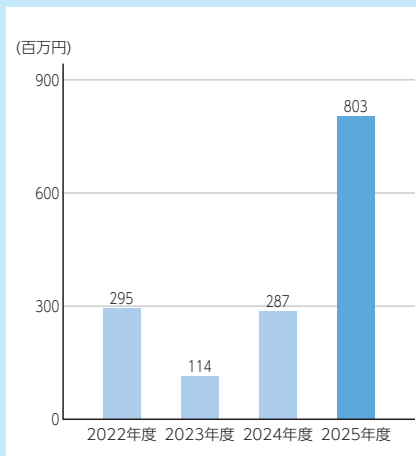
営業利益又は営業損失 (△)



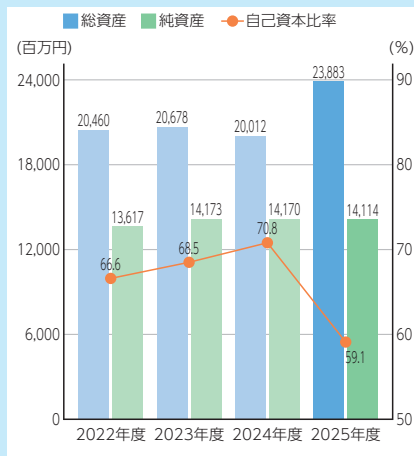
経常利益又は経常損失 (△)



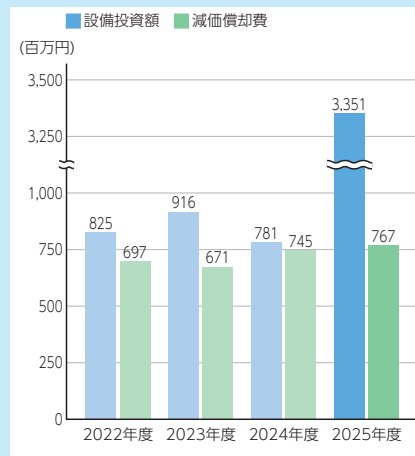
当期純利益



総資産・純資産・自己資本比率



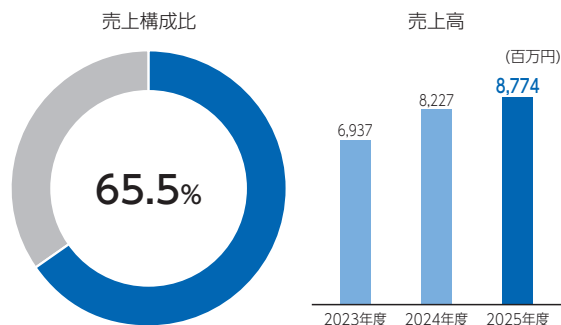
設備投資額・減価償却費



セグメント別概況 *SEGMENT OVERVIEW*

■精密加工事業部

精密加工事業部は、機械事業部で開発されたトランスファープレスを駆使し、金属の塑性加工技術である「深絞り」を長年磨き続け、高度な技術を蓄積してきました。金型の設計から加工・後処理までの一貫生産体制、充実した生産設備・検査機器、IoTを導入した生産現場、国際認証規格を取得した厳格な品質保証体制により、他に類を見ない高精度・高品質での安定供給を実現しております。

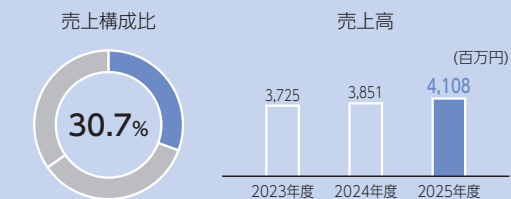


売上高
87億74百万円

前期比
6.6%増 ↑



精密金属加工品

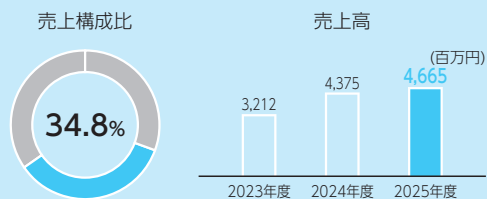


売上高
41億8百万円

前期比
6.7%増 ↑

当期の売上高は、2026年2月から生産を開始しました次世代自動車部品（xEV部品）を含めた自動車部品が主に増加したことから、41億8百万円と前期比6.7%の増加となりました。

小口径銃弾



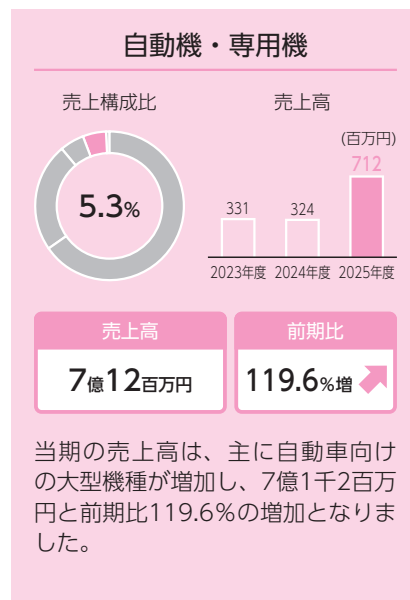
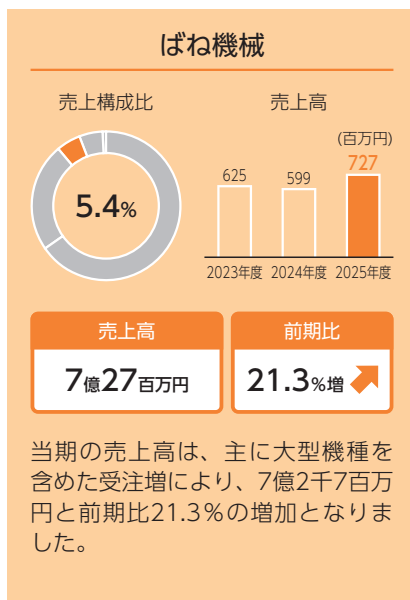
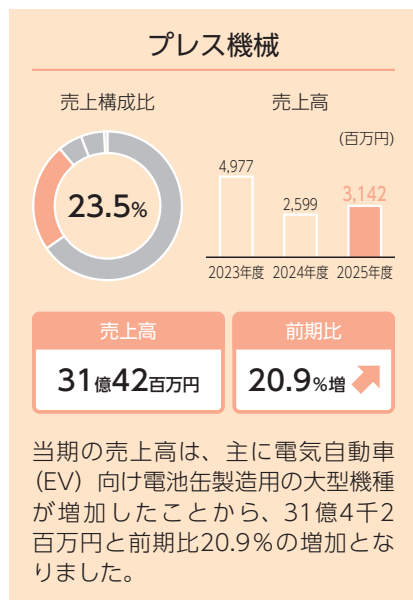
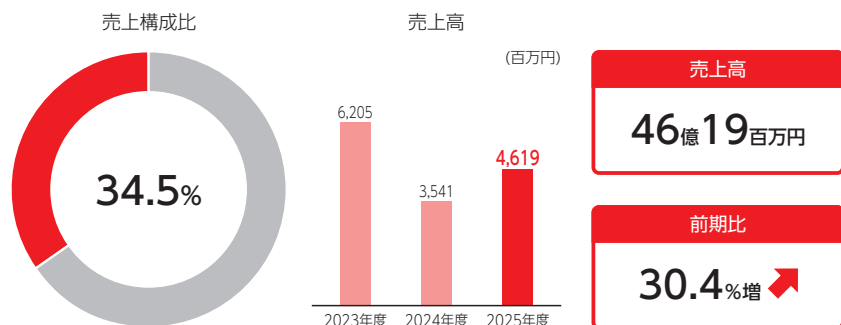
売上高
46億65百万円

前期比
6.6%増 ↑

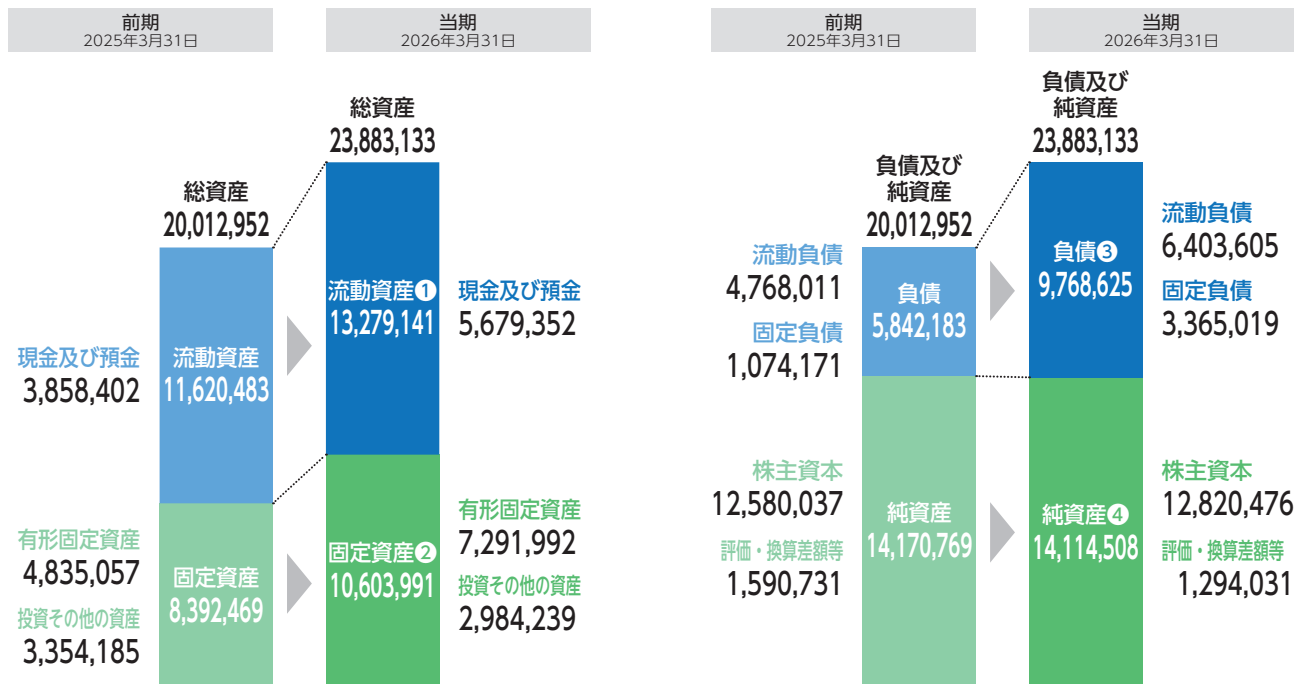
当期の売上高は、政府の予算執行を受け、46億6千5百万円と前期比6.6%の増加となりました。

■機械事業部

機械事業部は、プレス機械、ばね機械と自動機・専用機という異なるジャンルの機械・装置を開発・製造しています。全く異なる技術のシナジー効果を最大限に発揮し、我々にしかできない機械・サービスの提供を通じて、様々なお客様のニーズ・ご要望にお応えしています。



貸借対照表 (単位：千円)



Point

① 流動資産

前期末に比べ16億5千8百万円増加し、132億7千9百万円となりました。これは主に、仕掛品が9億4千8百万円、製品が3億2千4百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が18億2千万円、売掛金が6億9千1百万円それぞれ増加したためです。

② 固定資産

前期末に比べ22億1千1百万円増加し、106億3百万円となりました。これは主に、投資有価証券が5億1千9百万円減少したものの、機械及び装置が15億9千万円、建設仮勘定が3億9千1百万円、建物が3億8千1百万円それぞれ増加したためです。

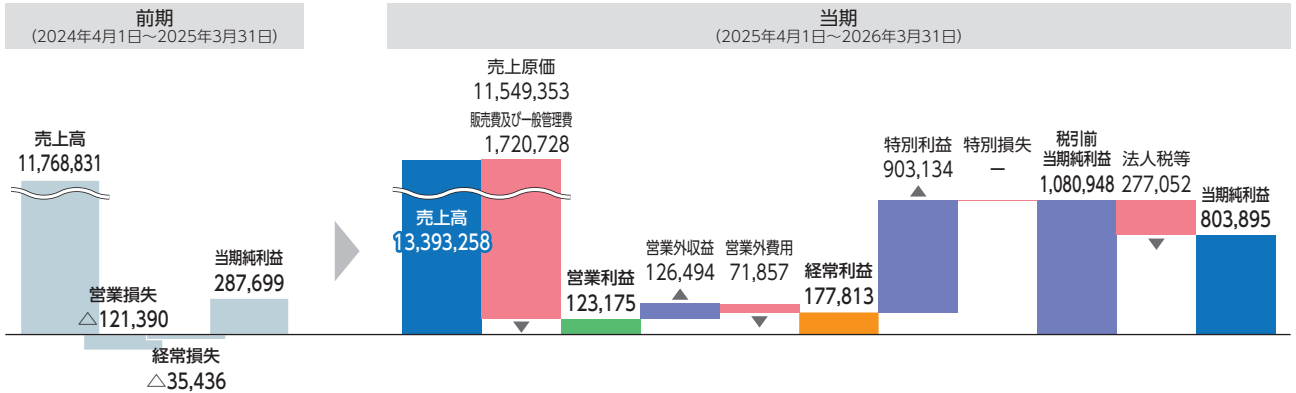
③ 負債

流動負債は前期末に比べ16億3千5百万円増加し、64億3百万円となりました。これは主に、買掛金が4億8千5百万円、未払金が4億4千3百万円、電子記録債務が4億2千2百万円それぞれ増加したためです。固定負債は前期末に比べ22億9千万円増加し、33億6千5百万円となりました。これは主に、長期借入金が24億3千7百万円増加したためです。

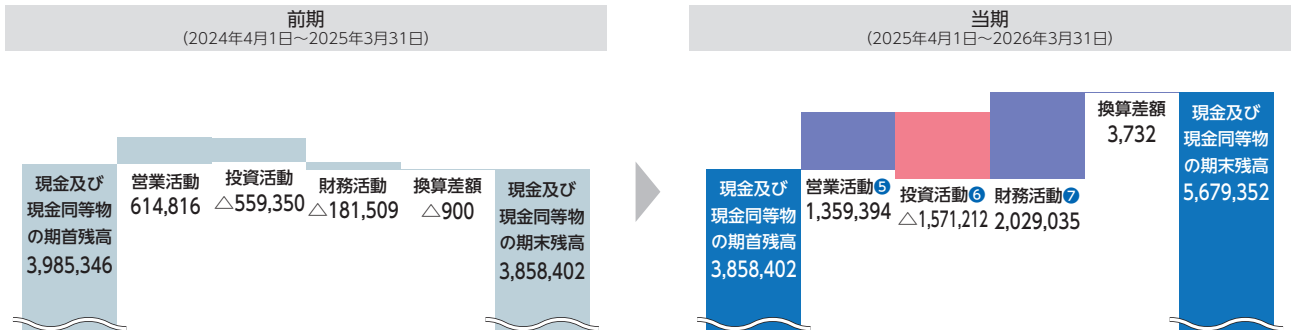
④ 純資産

前期末に比べ5千6百万円減少し、141億1千4百万円となりました。これは主に、繰越利益剰余金が6億5千4百万円増加したものの、自己株式が4億1千4百万円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が2億9千6百万円減少したためです。

■損益計算書 (単位：千円)



■キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)



Point

⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

主に、投資有価証券売却益を9億3千万円計上したこと及び売上債権の増加により8億3千9百万円減少したものの、棚卸資産の減少により10億5千6百万円増加したこと及び減価償却費を7億6千7百万円計上したことにより、資金は13億5千9百万円増加しました。

⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー

主に、投資有価証券の売却により10億4千6百万円増加したものの、有形固定資産の取得により24億1千4百万円支出したことにより、資金は15億7千1百万円減少しました。

⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に、自己株式の取得により4億1千4百万円支出したものの、長期借入金の借入により26億円の収入があったことにより、資金は20億2千9百万円増加しました。

新型のトランスファープレス 『TM21』 の開発

当期、新型トランスファープレス『TM21』を開発いたしました。

本機は電気自動車のバッテリーをはじめ様々な用途に使用される外径が約21mmのリチウムイオン電池の円筒缶（以下「21缶」といいます。）の製造用プレス機械です。



▲トランスファープレス『TM21』



▲21缶の製造過程

当社では21缶の加工用にiTP-60を提供しておりますが、顧客からの更なる生産コスト削減の要望をうけ、機械の生産効率の向上及び高速化への取り組みを進めております。本目的達成のため、本機では、1サイクルで2個同時加工を可能とするダブルワーキングシステムを採用するとともに、可動部の軽量化、成形に伴う発熱対策及びプレス機械のガイド部に新設計を採用し、高速成形と機械精度の向上を図っております。これにより、毎分の生産数量では当社プレス機械の中で最高数量を実現しました。

今後も顧客からの要望に応え続けるため、新製品の開発に取り組んでまいります。

次世代自動車部品（xEV部品）の製造開始

当社のビッグプロジェクトでありますxEV向け電池外装部品の製造・販売について、2026年2月より予定どおり量産を開始いたしました。

今後、このプロジェクトの本格稼働を通じて、長期的な成長が期待されるxEV関連市場での収益向上に向け、誠意努力してまいります。

株式の状況 STOCK INFORMATION

■大株主 (2026年3月31日現在)

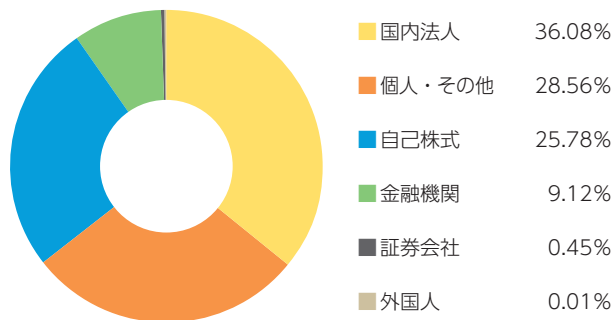
株主名	持株数(株)	持株比率
古河電気工業株式会社	425,000	18.53%
岡谷鋼機株式会社	164,600	7.18%
旭化成株式会社	148,900	6.49%
オークマ株式会社	120,000	5.23%
三谷伸銅株式会社	119,073	5.19%
東京海上日動火災保険株式会社	62,915	2.74%
株式会社三菱UFJ銀行	60,084	2.62%
あさひ持株会	39,835	1.73%
株式会社みずほ銀行	32,007	1.39%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	31,500	1.37%

(注) 持株比率は、自己株式(796千株)を控除して計算しております。

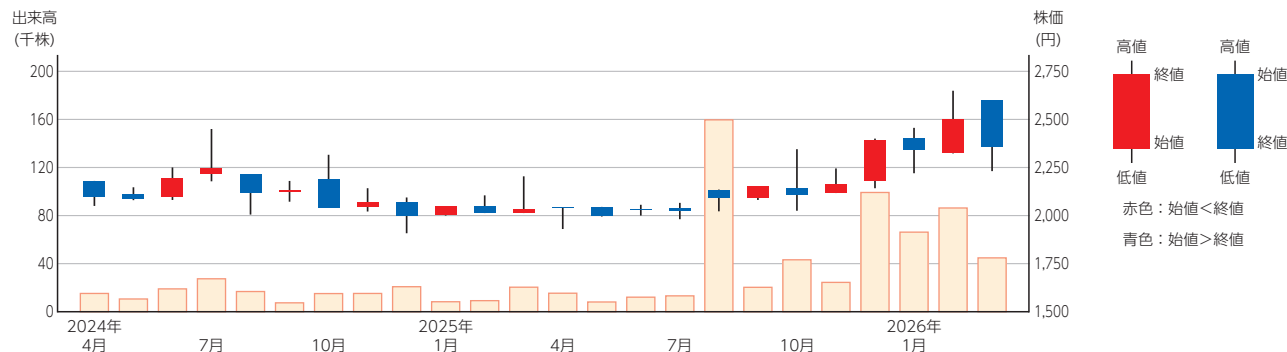
■株式総数、株主数 (2026年3月31日現在)

発行可能株式総数	5,824,900株
発行済株式の総数	3,088,739株
株主数	2,804名
1単元の株式数	100株

■所有者別株式分布 (2026年3月31日現在)



■出来高及び株価の推移



■会社概要 (2026年3月31日現在)

商号	旭精機工業株式会社 (ASAHI-SEIKI MANUFACTURING CO.,LTD.)
設立	1953年8月11日
資本金	41億7千5百万円
事業内容	精密金属加工品、小口径銃弾、プレス機械、ばね機械、自動機・専用機等の製造及び販売
従業員数	456名
拠点	
本社・工場	〒488-8655 愛知県尾張旭市旭前町新田洞5050番地の1 TEL (0561) 53-3112(代表)
東京支店	〒113-0034 東京都文京区湯島一丁目6番3号 TEL (03) 5805-6991
大阪営業所	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町一丁目13番41号 TEL (06) 6368-6251

■役員等 (2026年6月25日現在)

取締役社長	神谷 真二
取締役 専務執行役員	工野 浩義
取締役 常務執行役員	白石 憲生
取締役 常務執行役員	松原 幸弘
取締役 執行役員	石村 淳
取締役 執行役員	坂野 彰
取締役 執行役員	長山 和美
社外取締役	荻原 弘之
社外取締役	山脇 宏
執行役員	赤松 洋
執行役員	片岡 秀樹
常勤監査役	金 厚博
社外監査役	馬場 紀彰
社外監査役	中尾 誠志

株主優待のご案内

対象となる株主さま

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された100株（1単元）以上保有の株主さまを対象とさせていただきます。

優待の内容

保有株式数	優待内容
100株以上	QUOカード 1,000円分

謹呈の時期

毎年1回、当社定時株主総会終了後の6月下旬発送を予定しております。



- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 配当金受領株主確定日 3月31日
- 公告方法 電子公告 (当社ホームページをご覧ください。)
<https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>
- 株式上場市場 名古屋証券取引所(メイン市場)
- 証券コード 6111

■株式に関するお手続きについて

■各種のお手続き、ご照会等のお問い合わせ先は以下のとおりです。

お手続き、ご照会等の内容	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式
住所・氏名の変更	お取引の証券会社	三菱UFJ信託銀行 証券代行部
単元未満株式の買取・買増請求		
配当金の受領方法の指定・変更		
特別口座から証券口座への振替請求	三菱UFJ信託銀行 証券代行部	
支払期間経過後の配当金に関するご照会		
郵送物等の発送と返戻に関するご照会		
その他のお問い合わせ		

■三菱UFJ信託銀行 証券代行部の連絡先等は以下のとおりです。

- 郵便物の送付先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
- 電話でのお問い合わせ先 0120-232-711(通話料無料)
- 手続き書類のご請求方法 インターネットによるダウンロード <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

 旭精機工業株式会社

旭精機工業

検索 

<https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>

UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

